

令和 7 年度
飛騨市一般会計補正予算（補正第 2 号）の概要



9月補正予算（一般会計補正第2号）のポイント

今回の補正予算は、確定した財源はすみやかに計上する方針のもと、当初予算に対して上振れした市税1億円及び、普通交付税7,400万円のほか、純繰越金7億8,200万円を歳入計上しました。また、地方財政法に基づく決算剰余金処分として純繰越金の2分の1以上を財政調整基金に積み立てしなければならないため、5億7,000万円を積立金として歳出計上しました。

さらに、6月に被災した農業施設や市道の復旧に総額1億500万円を計上するほか、旧神岡鉄道沿線法面の崩土除去に2,300万円を計上しました。

そのうえで、なお超過する財源3億8,200万円については、人事院勧告に基づく職員人件費の補正財源として1億8,000万円を財政調整基金に積み立てるほか、予備費には、今シーズンの除雪突発対応分として1億9,000万円、これまでに災害応急復旧に活用してきた額を復元させるための1,100万円等をあわせた2億200万円を計上いたします。

その結果、総額12億300万円を追加した補正後の予算額は、212億4,400万円（前年同期△0.2%）となりました。

■議会費

＜議会費＞

議事録作成をアウトソーシングするための所要額100万円を計上しました。

■総務費

＜会計管理費＞

地方財政法に基づく決算剰余金処分として5億7,000万円、また、令和7年度人事院勧告を受け増嵩が見込まれる職員人件費の財源留保分として1億8,000万円を財政調整基金に積み立てます。

このほか、鉱山資料館リニューアルに対する企業版ふるさと納税400万円をまち・ひと・しごと創生事業基金に積み立てます。

＜財産管理費＞

河合振興事務所および宮川振興事務所の非常用電源設備点検に必要な委託料100万円を追加計上したほか、各種作業に使用している公用車の更新費用200万円を計上しました。

＜企画費＞

飛騨市の地域資源の活用などに継続的に携わるビジネスパーソンの創出を目的とした首都圏でのプレイベント開催費用100万円を追加計上したほか、企業版ふるさと納税獲得のためのマッチング手数料100万円を計上しました。

<地域振興費>

旧神岡鉄道西漆山地内の沿線法面の崩土除去にかかる経費2,300万円を計上したほか、カミオカラボ展示設備修繕に100万円を計上しました。

<情報政策費>

12月から本格運用となる自治体情報システム標準化に伴い、ガバメントクラウド等各種システム使用料2,400万円に加え、関連機器の更新費用に200万円を追加計上しました。このほか庁内システム管理など複雑化するICT関連業務をアウトソーシングするため委託料700万円を計上しました。

<公共交通対策費>

10月から減便となる濃飛バス神岡猪谷線に代わる新たな移動手段として実施するデマンド型乗合タクシー事業について、必要となる車両購入費400万円を計上しました。

■衛生費

<保健衛生総務費>

岐阜大学と飛騨地域3市1村の連携により飛騨地域周産期医療の強化や母子保健体制構築を図るための寄附講座に対する所要額200万円を計上しました。※この寄附講座は、今後岐阜大学教授会での最終決定を経たうえで実施予定です。

<母子保健費>

国が実施する出産・子育て応援交付金事業について、制度改正に伴い必要となる経費500万円を追加計上しました。

■農林水産業費

<農業振興費>

農家研修「あすなろ農業塾」の受け入れについて新たな研修希望者があったことから、研修先となる農家への謝礼100万円を追加計上しました。

<林業振興費>

新たに危険木伐採が必要となる地区からの要望を受け、整備にかかる交付金300万円を追加計上しました。

■商工費

<観光費>

市民や団体が実施する各種まちづくり活動を支援する補助金について、不足見込額100万円を追加計上しました。

＜施設管理費＞

ホテル季古里の調理配膳室空調設備修繕やMプラザ屋根修繕のほか、市内観光施設における突発的な修繕に対応するための所要額600万円を追加計上しました。

■土木費

＜道路維持費＞

旧道の駅「飛騨古川いぶし」に設置されている公衆トイレの合併浄化槽の最終清掃に必要となる委託料100万円を計上しました。

＜道路新設改良費＞

昨冬の豪雪、気温低下により道路舗装の破損が進んだ路線において補修を行うための所要額800万円を追加計上しました。

■教育費

＜文化振興費＞

令和8年度に河合町で開催される「飛騨・美濃歌舞伎大会」に必要な舞台屋台の製作費用100万円を計上しました。

＜保健体育振興費＞

クアオルト健康ウォーキング認定コースに設置しているコース看板が大雪により破損したため修繕費用100万円を計上しました。

■災害復旧費

＜農地農業用施設災害復旧費＞

6月の豪雨により被災した古川町宮城町地内の宮川に設置されている農業用施設にかかる復旧工事費8,000万円を計上しました。

＜土木施設災害復旧費＞

令和6年1月発生の能登半島地震により被災した市道上ヶ島～兵良線災害復旧工事について、施工中の落石防護柵が令和7年6月の落石により再度被災したことから、追加で必要となる工事費2,500万円を計上しました。

■予備費

＜予備費＞

今シーズンの除雪経費の突発対応分として1億9,000万円計上するとともに、6月の豪雨災害等に伴う応急復旧活用額を復元するため1,100万円を追加計上しました。

■ 共通事項

< 光熱水費 >

電気料金の値上げに伴い、本庁舎を始めとする公共施設の電気料金が当初より増嵩する見込みとなるため、不足見込額 2, 3 0 0 万円を追加計上しました。

※ 本頁の数値は、実際の予算計上額を 1 0 0 万円単位に四捨五入して記載しています。

9月補正予算の体系図

(単位:千円)

歳 入
1,202,694

市税の上振れ	100,400
地方交付税の上振れ	73,601
国県支出金	133,013
純繰越金の確定	782,055
R6歳入歳出差し引き ① 1,343,229 繰越明許費繰越金 ② 211,174 純繰越金 ③=①-② 1,132,055 R7当初予算 ④ 350,000 今回計上額 ③-④ 782,055	
繰入金	21,594
鉄道資産整理基金繰入金 23,000 ふるさと創生事業基金繰入金 ほか △ 890 後期高齢者医療特会繰入金 △ 516	22,110
市債	50,400
その他	41,631

歳 出
1,202,694

職員人件費 △ 4,086	・正職員等の人件費補正 △ 5,336 ・会計年度任用職の人件費補正 1,250
災害復旧 105,000	・災害復旧工事 105,000
基金積立金 750,000	・財政調整基金へ積み立て(地財法7条積立分) 570,000 純繰越金の1/2以上を積み立て 1,132,055 × 1/2 ≒ 570,000 ・財政調整基金へ積み立て(人事院勧告の財源留保) 180,000
特記事項 73,168	・市有施設電気代の増額 22,725 ・システム標準化に伴う対応 27,443 ・旧神岡鉄道西漆山地内崩土除去 23,000
その他 76,442	・過年度国県補助事業の精算返還金 31,722 ・その他の案件 44,720
予備費 202,170	・今シーズンの除雪突発対応分 190,000 ・豪雨災害に伴う応急復旧活用等の復元 11,000 ・歳入歳出調整分 1,170

予 算 総 括 表

(単位:千円)

会計	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	財源内訳			
				国県支出金	地方債	その他	一般財源
01 一般会計	20,040,835	1,202,694	21,243,529	78,102	50,400	25,181	1,049,011
02 国民健康保険特別会計(事業勘定)	2,522,800	77,240	2,600,040	6,630			70,610
03 国民健康保険特別会計(直営診療施設勘定)	195,000	6,923	201,923			△780	7,703
04 後期高齢者医療特別会計	512,500	4,848	517,348	3,318			1,530
05 介護保険特別会計(保険勘定)	3,257,100	228,439	3,485,539				228,439
11 下水道汚泥処理事業特別会計	196,000	△10,000	186,000			△2,871	△7,129
特別会計合計	6,740,000	307,450	7,047,450	9,948	0	△3,651	301,153
合 計	26,780,835	1,510,144	28,290,979	88,050	50,400	21,530	1,350,164

予 算 総 括 表

会計 一般会計

歳入

(単位:千円)

款	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	財源内訳			
				国県支出金	地方債	その他	一般財源
01 市税	3,564,052	100,400	3,664,452				100,400
10 地方特例交付金	16,200	△477	15,723				△477
11 地方交付税	6,500,000	73,601	6,573,601				73,601
15 国庫支出金	1,834,048	58,049	1,892,097	20,054			37,995
16 県支出金	1,255,216	74,964	1,330,180	58,048			16,916
18 寄附金	500,578	4,000	504,578			4,000	0
19 繰入金	2,383,423	21,594	2,405,017			22,110	△516
20 繰越金	350,000	782,055	1,132,055				782,055
21 諸収入	574,802	38,108	612,910			△929	39,037
22 市債	1,659,700	50,400	1,710,100		50,400		0
合 計	20,040,835	1,202,694	21,243,529	78,102	50,400	25,181	1,049,011

予 算 総 括 表

会計 一般会計

歳出

(単位:千円)

款	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	財源内訳			
				国県支出金	地方債	その他	一般財源
01 議会費	102,186	3,141	105,327				3,141
02 総務費	4,070,684	817,840	4,888,524		9,700	18,350	789,790
03 民生費	4,381,611	24,858	4,406,469	772			24,086
04 衛生費	1,904,875	8,723	1,913,598	5,221		1,610	1,892
06 農林水産業費	1,115,712	8,281	1,123,993	400		3,000	4,881
07 商工費	1,262,582	6,831	1,269,413	2,376		353	4,102
08 土木費	2,691,501	15,499	2,707,000		8,000		7,499
09 消防費	785,154	2,181	787,335				2,181
10 教育費	1,980,886	8,170	1,989,056	667		1,868	5,635
11 災害復旧費	47,000	105,000	152,000	68,666	32,700		3,634
13 予備費	50,000	202,170	252,170				202,170
合 計	20,040,835	1,202,694	21,243,529	78,102	50,400	25,181	1,049,011